

16年3月24日

88 號

貯業 654 號

發送 校合 淨書



局長

課長 業

係長 法

内容

日本銀行國庫局宛

局名

郵便局扱歳出金支拂通知書指定拂
渡郵便局名誤記ノ場合取理方件

右ニ関シテハ昭和十五年一月三十日貯業第百十

(共6號)

めくれず

七 號ヲ以テ關係ノ向ヘ周知方御依頼申置
候 處 貴行内司支店ニ於テハ今尚右便宜處
理ニ應ゼラレザル哉ニ聞及候ニ付テハ此ノ際同店
ニ對シ之ガ趣旨徹底方重ネテ御配意相煩
度此段得貴意候

以下参考

寫

入

大阪逓信局照会(昭和三年一月十七日) 財金局回答(昭和三年十一月十七日) 西井領

各廳歳出金支拂通知書及同案内書ハ相互ニ符合
スルモ拂渡郵便局名カ實際局名ト一部相違セ
モノニシテ受取人ノ住所等ニ依リ日本銀行ニ於テ誤
記ト被認モノハ通知書及案内書ノ余白ニ其旨附
記シ便宜其ノ儘拂渡シ支ヘナシ

(共8號西)

裏面白紙

裏面白紙

貯業第一七號

昭和十五年一月三十日

日本銀行國庫局

局

郵便局報歲出金支拂通知書指定拂渡
郵便局名誤記ノ場合処理方ノ件

郵便局報歲出金支拂通知書及同案内書ノ指定
拂渡郵便局名一部誤記ノ場合ハ受取人ノ便否ヲ
慮リ通知書及案内書ノ余白ニ筆由ヲ附記シ便宜
其ノ儘拂渡ヲ為ストニ別紙ノ通各郵便局ニ行シ
通牒改居候最速貴行本支店中右便宜処理
ニ心セラレサル向有之哉ニ聞及候ニ付テハ此際關係
向ハ因知方可然御取計相煩度此段得貴意候

寫

昭和十五年一月三十日
貯業第一七號

寫

昭和十五年二月一日

日本銀行國庫局

為替係

支店

國庫係 御中

和便局扱歳出金支拂通知書ニ於ケル指定拂渡局
名一部誤記ノ為メ實際局名ト相違セル場合受
取人ノ便否ヲ考慮シ便宜取扱方ノ付別紙ノ通り
野金局ヨリ申越有之候ニ付テハ右御合ミノ上可
然御取付相成度此段得貴意候也

(共S號西)

裏面白紙

宮

昭和十五年三月十四日

日本銀行國庫局

為替係

貯金局 御中

本年一月三十日附貯業第二一七號ヲ以テ御申越相
成候印便局報歲出金支拂通知書及同案内書
ノ指定印便局右一部誤記ノ場合ニ於テ印便宜
取扱方ニ付別紙ノ通り各支店ヘ通知致置候由
御承知相成度此段得實意候也

(共8號西)

裏面白紙

78
643

業務部 編由

門貯第七二號

通



昭和十六年三月十二日

門司郵便局

貯金局 御中



66

各應才出金支拂通知書ニ關スル件
 各應才出金支拂通知書ノ指定拂渡郵便局一部相違ノモノニ對シ昭和十三年十一月十七日貯業第三一〇三號貯金局通牒有之候處日本銀行門司支店ニ於テハ行違ヲ生ゼシメル因トナルノ理由ヲ以テ今尙受付ヲナササルタメ當局ノ手數益々繁素ノ傾向有之候一取扱各局ニテハ本通牒ニヨリ拂渡スタメ條該行ニ對シテモ通牒ノ趣旨ヲ徹底方取計相煩度

裏面白紙



裏面白紙